



百の花なじよも作品展を開催しました



百の花なじよもでは11月3日(金)～11月30日(木)の期間でご利用者様の作品展を開催しました。昨年に引き続きの開催となりましたが、今回も多くの皆様が出展してくださり芸術の秋を楽しむことができました。

作品は1階のライブラリースペースに展示させてもらい、絵画や折り紙、パッチワーク、陶芸、ビーズ工作、ご自身の着物をバックにリメイクした作品など素晴らしい作品がたくさん並び、運動や買い物の合間などに作品を眺めて楽しんでおられました。利用者様からも、「これだけ細かな作業が上手にできるなんて手先が器用すごだねー」とか「素敵なものが見られて嬉しい」といった声を沢山いただきました。これからも、利用者様の笑顔を沢山作っていきけるような取り組みを続けていきたいと思っております。



なじよも

health co-op niigata

通 信

第121号

「ほほえみの望きど」

ノーリフトケアの取組



「持たない」「持ち上げない」ことによって腰痛の予防・改善に取り組んでいます。この写真は利用者様をマシンで持ち上げている様子です。「立つのがやっとだけどトイレ動作をしたい」という利用者様はこれまで介護士2名で抱えながら介助していました。しかし、マシン操作に慣れればそのような利用者様でも1人で介助ができ、お互いに楽になっています。完全寝たきりの利用者様も移動式リフトを用い1人介助で移乗できるようになりました。職員1人で業務遂行できることで結果的に時間的余裕でき、少ない人員での業務に寄与できております。



社会福祉法人 亀田郷芦沼会
ビジョン推進局計画担当 兼
地域活動担当 参事

女川 大輔

“あしぬま”は あなたとともに

特別養護老人ホーム
あしぬま荘移転新築
のご案内④

2022年10月に着工した特別養護老人ホームあしぬま荘でしたが、ついに先月11月に棟上げを迎えました。これまで雪の影響や働き方改革の影響で工期が遅れが出ておりましたが何とかここまでやってくることができました。11月20日には上棟式を執り行わせていただき、その後のもちまきにも近隣住民の皆様のほか多くの関係者の皆様にご参加いただくことができました。今後も内装・外構工事も安全に行って参ります。

さて、上棟を迎えたあしぬま荘を近隣住民の皆様にご紹介していきたいと思っております。まずは、正面玄関に入って目の前に「ライブラリー」がございます。こちらは、情報送受信

の場として地域の情報を発信したり逆に受けたりすることのできる場としたいと考えております。ほかにも、地域に関連する書籍や情報誌などを充実できたらと思っています。

大形駅側にも玄関がございます。こちらを入っていただきますと、左手に「多目的ホール」がございます。ここは電車の待合として。または学習や読書などほっと一息つきたい時のご利用のほか、音楽やダンスなどの発表の場としてもご利用いただくことができます。道路に面する部分を一面ガラス張りとしてありますので、視認性もよく安心してご利用いただける造りとなっております。寒い冬の風しのにぎに、暑い夏の日

差し除けにぜひご利用いただけますと幸いです。

他にもご紹介したい場所がございましたが、そちらは次回に持ち越しということで…

特別養護老人ホームあしぬま荘はご入居者様にも地域の皆様にも優しい施設として変化を続けて参ります。



多目的ホール



郷土ライブラリー